

出雲市民病院友の会 (3月31日現在)
 会員数 8,079人
 世話人 369人
 基金 2億7,851万円

すこやか

第228号 2006年4月号
 発行 出雲勤労者健康管理協会
 〒693-0021 出雲市塩治町1536-1
 TEL(0853)21-2735
 ホームページ: www.izumo-hp.com

新入職員 4/1~4/5でオリエンテーション



四月一日入職の職員が、四日間のオリエンテーションを受けました。四月五日午後からは各職場に配置されます。今後ともよろしくお祈り致します。以下、振り返りレポートから感想を拾いました。

四月一日 法人の歴史と概要など

「市民病院が地域の人が出資してつくっている地域の方の病院だということがわかりました。」「やさしい医療人になってほしいという地域の方の希望を聞くことができ良かったです。」

四月四日 医療の安全 法人事業所見学

「医療事故が起きれば一人の責任でなく病院全体の責任となることばかり、一人一人が責任を持って行動しなければなりません。」「法人事業所見学では、それぞれの施設の特徴を知ることができたし、どの施設でも暖かい雰囲気を感じました。」「実際に見学する中で、仕事への意欲がわいてきました。」

第52期 予算総会開く



三月二十五日、出雲商工会館で法人の予算総会を開き、二〇〇六年度予算と社員脱会について承認しました。

また、友の会臨時総会と月間の中間報告、質疑などを行いました。討論では、国の医療・福祉への冷たい政策のもとで、出雲市でも国保料が払えない世帯が増し、資格証や短期保険証の発行が広がっていること。そうした方々の受療権を守る取り組みなどへの要望が出されました。

(五月二十七日は法人・友の会合同総会となります。)

2006年度 法人新入職員の内訳

医師(研修医1名) 4名	作業療法士 3名	ケアマネージャー 2名
看護師 12名	言語聴覚士 2名	栄養士 1名
准看護師 1名	薬剤師 1名	事務 1名
看護助手 1名	介護福祉士 3名	
理学療法士 7名	臨床工学技士 1名	

写真に医師4名は入っていません

家庭医療学シリーズ



大曲診療所 所長 森 敬良

「在宅の力」

大曲診療所では通常の外来診療だけでなく往診訪問診療もこなっています。体調などに通院が困難な方、寝たきりの方などを対象としています。疾患は心不全や脳梗塞後遺症、呼吸不全などの慢性的なものから、熱発や腹痛、呼吸困難などの急性症状も含まれます。

在宅医療を経験してみても、在宅は入院に勝ることがあると感じ始めました。在宅には病院にはない「在宅の力」があります。

Bさんの表情は病院でのものとは全く異なっていました。家族やヘルパーさんの介護により、生き生きとした表情で生活をされていたのです。

Cさんはがんのために余命いくばくもありませんでした。だんだんと意識もなくなり、本人の「家で死にたい」の希望にこ家族が応え、最期は点滴やベッド柵などに遮られることなく、ご家族に見守られながら安らかに亡くなりました。

二〇〇三年五月三十日から七月八日まで出雲市民病院内科病棟へ入院された患者様を対象に行ったアンケートでも、入院することにより「状態の変化」が有意に悪くなっていました(左図参照)。まさにこの四月からの診療報酬改訂でも、より在宅へシフトする点数配分となっています。しかし経営的な問題だけではなく、患者様の状態や健康増進のためにも在宅に重点をおくべきではないかと感じています。今後も出雲市民病院、出雲市民リハビリテーション病院にサポートをしていただきながら、さらにより在宅医療に取り組みたいと思います。

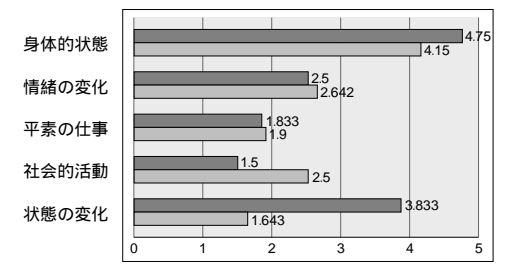


図 COOP charts による入院による変化
 5点満点の5段階による回答で、「状態の変化」のみが有意に低下しており、その他には統計学的有意差はみられなかった。

読者のたより

うちのお姉ちゃん、小学校を卒業。四月からはピカピカの中学生。新しい風が我が家にふきこみそうです。

(大社町 阿部さま)

友の会のグラウンドゴルフに久しぶり出かけ、体を動かし、大変楽しいひとときを過ごせました。(上島町 黒田さま)

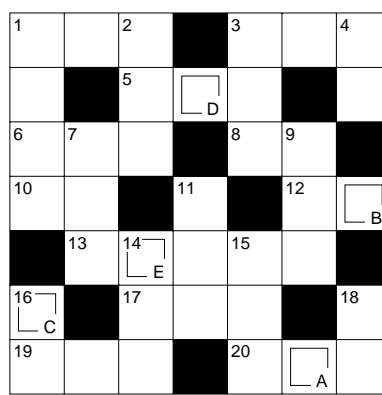
小泉内閣の老人いじめは目に余るものがあります。高齢者は早く死ぬということでしょうか。(上塩治町 六道さま)

三月も終盤となり、花開きもあちこちから開かれるようになって



夕方のカギ

花を紙にはさんで押しつける。天界へ木片を使った玩具。その時の値段。月にむらも花には



り、今が今かと私も心待ちにしている毎日です。なのにこのころ雪が降ったり、やつと春なのに風邪をひかぬ様にと気を使います。(斐川町 勝部さま)

先日、市民病院で夫の糖尿病の料理講習があり、出かけた。とても楽しいひととき、大変参考になりました。この様な機会がございましたら、又出席させてください。

(大津町 勝部さま)

トリノ五輪で金メダルを獲られた荒川静香さんのイナバウアがすくヒットしています。しなやかな曲線美。私も、若い頃ならまねくらい出来たろう」と、若者の輝き、美しさに感動

第52期のカギ

出雲古代神話、やまたの斐川平野の物をつし見る道具。液体が気体に変化。あおによし。のソナタ。鉢植えの観賞花。鉢根を置く材料。訴訟の原告



している今日この頃です。(小山町 竹下さま)

「三寒四温」とはよく言ったものです。本当に早く暖かくなって欲しいものです。(下古志町 勝部さま)

「医療法人から生協法人へと発展しよう」と友の会臨時総会がありました。今までも、もっと大きな力のある生協組合になるためには、一人ひとりの協力が必要ということを感じさせられました。(高松町 布野さま)

先日、家の前の草むらに土筆が頭を出していました。二日後の朝、一面雪で真っ白に。雪の下でさぞ寒かろうと思いました。(大津町 竹内さま)

応ノ身ノノきノ身ノノクロワードを解き、二重マスの文字をAからアルファベット順にならべると答えがでます。はがきにその答えと住所、氏名、年齢、電話番号の他、市民病院などを書いて応募してください。読者のたより」に掲載させていただきます。

宛先: 〒693-0021 出雲市塩治町一五三六一「すこやか」編集委員会
 締切: 二〇〇六年四月末日
 賞品: 正解者の中から抽選で十名の方に図書カードを贈呈します。
 回答: 第二十六号の正解は「ホリゴタツ」でした。応募数七八通(正解者七八)の内左記の方が当選されました(敬称略)

岩野 進(大津町)
 太田 后子(神西沖町)
 妹尾 佐智子(高岡町)
 持田 八重子(今市町)
 吉田 美佐保(湖陵町)
 吉原 和子(小山市)
 栗原 治代(塩治町)
 藤原 朝江(古志町)
 藤原 和美(大社町)
 渡部 ヨシミ(佐田町)

よろしくお願いたします 4月1日からの常勤医師紹介



出雲リハビリテーション病院
副院長

木佐俊郎 医師
専門医として出雲圏のリハビリ
テーション医療充実のため
県立中央病院から転勤しました



出雲市民病院
整形外科部長

松浦幸男 医師
整形外科 西先生に替わって
勤務します



出雲市民病院
外科

永井聡 医師
(外科の常勤医師です)



出雲市民病院
内科

加藤千栄 医師
(二年の研修が終了しました)

春のお彼岸 茶会



三月二十四日のお彼岸明
け、午前中の体操終了後から
準備 じゃがいもで団子を作
り、あべかわ風にきな粉で味
付けをしました。
「おいしい!」「変わって
いてとてもいい!」「じゃが
いもで作ったとはとても思え
ない!」など、好評でした。
十三時から短い時間でし
たが、団子を囲み、話題の多
いお茶会となりました。

ボランティア学校 3月27日 新たに6人 ボランティアに登録!

第1課 「ボランティアで人生いきいき~人と人をつなぐもの」鈴木先生の回想法
第2課 「お年寄りの身体と心の特徴」宇佐見看護師のよく分かる具体的な話
恒例の鈴木先生ご指導のおやつ作りは、とてもおいしい蒸した酒まんじゅうでした。
第3課 「車椅子の操作の仕方」角リハビリ技師の段差などでの具体的な指導
第4課 「ボランティアの内容と手続き」..... 5時前まで本当にご苦労様でした。
新しくボランティアに登録され、修了証を頂かれた人が6名。私たちの仲間がふえて、こ
れからの活動の輪が、更に豊かに広がることでしょう。
ボランティアは、無理をしないことが長続きするヒケツです。自分にできることを自分の
できる時間に、心をこめて、楽しく行いましょう。
(ゆいの会 事務局長 堀西滋子)



感想を聞いてみました
・仕事を退職して、何か役に立ちたいと思って参加した。回想法の話が心に残った。元気なので自分なりに努力したいと思う。
・いろいろな話を聞いて良かった。人のためになることができらううれしい。年をとっている人の話はおもしろくためになるので好き。
・酒まんじゅうづくりが良かった。車椅子の使い方は知っていたが、今頃のはいろいろな機能がついて良くなっているのが感心した。
草取り、患者さんとの対話、レク、布切り、バザーの手伝いなどを希望されています。

楽しい班会開こう!

3/11 神門(芦渡本郷班会)



リハビリ病院の近況報告(20名)

3/9 朝山(合同班会)



お花見弁当づくり(30名)

3/1 塩冶(向山班会)



骨密度のはなし(23名)

3/16 佐田(大呂班会)



お花見弁当づくり(14名)

3/3 佐田(反辺合同班会)



うた、体操(12名)

3/13 神門(下古志合同)



骨粗鬆症のはなし(13名)

3/22 大社(仮の宮・永徳坂合同)



お花見弁当づくり(10名)

3/24 佐田(東本郷班会)



骨密度測定(超音波)とはなし(9名)

3/20 湖陵(差海班会)



健康チェック、生協転換、班計画(13名)

他にも

- 3/10 神門(知井宮北組班会) 医療改善
 - 3/10 多伎(田儀班会) 健康チェック
 - 3/14 古志(宇賀班会) 健康カルタ
- などがありました。

3/24 佐田(城川班会)



骨密度測定(超音波)とはなし(14名)

3/19 上津(合同班会)



グラウンドゴルフと昼食交流(40名)

うぐいす餅&いちご大福

- 材料
- (うぐいす餅13~15個・いちご大福13~15個分)
- 共通
- 白玉粉 300g
 - 水 350cc~400cc
 - 砂糖 150g
 - あん 600g
- 餅
- きな粉 適宜
 - 砂糖 適宜
 - 塩 適宜
- 毎大福
- 苺 13~15個
 - 片栗粉 適宜

作り方

電子レンジを使用します。餅生地は一度に作ります。
 鶯餅用...あんを13個~15個に丸める。
 毎大福用...苺はヘタをとる。苺をあんで包み13~15個丸める。
 鶯餅用...バットに砂糖・塩を混ぜたきな粉を入れておく。
 毎大福用...バットに片栗粉を敷く。
 耐熱容器に白玉粉と分量の水を入れ、固まりがなくなるまでよく混ぜる。
 に砂糖を加える。
 にラップをかけ、レンジで3分加熱し、レンジから取り出し箸などでよく混ぜる。
 を再びラップをし、レンジで3分加熱。半透明になっていればOK。
 餅生地を2等分し、1つは鶯餅用のバットへ入れ、残りは毎大福用のバットに入れる。
 【鶯餅を作る】生地にきな粉をまぶしながら13~15等分し、平たくのばし、あんを包む。楕円形にまるめ、両端を軽くつぶす。出来上がり!
 【毎大福を作る】生地に片栗粉をたくさん付けないようにしながら、13~15等分し、平たくのばし、苺を包んだあんを包み丸める。出来上がり!

ボランティアのお知らせ

4月21日(金) 8:30~9:30 ... 玄関附近草取り (出雲市民病院) 9:30~12:00 ... バザー

4月28日(金) 8:30~9:30 ... 玄関附近草取り (出雲リハビリ病院)

5月5日(金) 祝日につき中止

5月19日(金) 8:30~9:30 ... 玄関附近草取り (出雲市民病院) 9:30~12:00 ... バザー

第52期 第10回 理事会報告

出雲市民病院 管理棟 / 2006年2月25日

【協議事項】

1. 友の会年度末月間活動状況
2. 1月決算報告
3. 生協設立推進事業
4. 中期計画案
5. 第52期法人予算総会
6. 理事会開催日程の確認

【報告事項】

1. 常任理事会報告
2. 院所報告
3. 専門委員会報告

年度末友の会月間、4月末まで延長し、大きくなって医療生協へ発展しよう!



三月十七日、出雲市民会館で、友の会臨時総会が開かれ七四名が参加しました。来年度の生協設立をめざして、友の会自身が展望を持つことを目的に、医療部の藤谷恵三事務局長に記念講演をして頂きました。総会では「医療生協への移行、発展をめざすアピール」を採択し、友の会月間を四月末日まで延長して取り組むこととなりました。

友の会 新春 囲碁・将棋大会



三月十七日、神門コミュニティセンターで、標記の大会を三五名の参加で開催しました。各部門の優勝者を紹介します。

- ・囲碁Aクラス : 今岡 巽六段
- ・囲碁Bクラス : 布野宏定 3級
- ・将棋Aクラス : 上林範雄 二段
- ・将棋Bクラス : 内村昌人 3級

第12回 グラウンドゴルフ大会



3月7日、出雲ドームで177名(過去最高)が参加して、グラウンドゴルフ大会を開催しました。結果は左のとおりでした。2006年度も年2回の開催を予定しています。

優勝 落合 馨(上津)
 準優勝 青木一人(湖陵)
 第三位 飯塚秀夫(朝山)
 敬称略